

福祉関係者のためのスキルアップ研修会

～支援対象者の“生きづらさ”の視点から、かかわりについて考える～

開催要項

1 趣 旨

福祉の専門職として、相談対応やサービス提供に携わっていると様々な利用者や対象者に会います。支援に対して拒否的な態度をとったり、逆に依存度が高くなるなど、対応に戸惑うような状況を経験している支援者は少なくありません。しかしながら専門職としては、コミュニケーションスキルやアセスメント技法等を用いて、利用者や対象者と信頼関係を構築し、かかわっていくことが求められます。他者との肯定的な関係が築きにくい方への対応力のスキルを高めることは、高齢者、障害者、子ども等への支援、さらにはそのご家族との対応にも使える共通の基礎になると考えます。

そこで、今回の研修会は、比較的支援が難しいとされる罪を犯した高齢者・障害者の方々へのアプローチ、支援方法を題材として、講義・演習を通して自分自身の実践を振り返りながら、福祉関係者に必要な利用者・対象者とのかかわりについて学ぶことを目的に開催します。

2 主 催

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

3 日 時

平成30年11月2日（金） 午前10時30分から午後4時まで

4 会 場

山口県社会福祉会館「大ホール（4階）」 〒753-0072 山口市大手町9番6号

5 参加対象

社会福祉施設役職員、社会福祉協議会役職員、福祉専門職団体関係者、犯罪行為者の支援に係わっている方、行政関係者、その他関心のある方

6 定 員

60人

7 参加費

無 料

8 内 容

時 間	プログラム	内 容
10:00～10:30	受 付	
10:30～10:45	開 会	
10:45～16:00 (休憩:12:00～13:00)	講 演 演 習	「支援対象者の“生きづらさ”の視点から、かかわりについて考える」 【講師】 山口県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 水藤 昌彦 氏 支援にあたっての基本原則や利用者対象者理解のためのアセスメント、 2次障害としての問題行動の背景理解やその対応、支援対象者の 生きづらさの視点から考えるかかわりのあり方などについて講演及び 演習を通じて学びます。
16:00	閉 会	

講師プロフィール】

水藤 昌彦 (みずとう まさひこ) 氏

山口県立大学社会福祉学部教授。専門は司法福祉。モナシュ大学大学院修了。日豪両国で障害のある犯罪行為者への対応の実務に携わり、直接支援、サービスの運営管理、コンサルテーション等を行う。



9 参加申込み

「参加申込書」に必要事項を御記入の上、平成30年10月19日(金)までに、本会に郵送又はFAXにて申込みください。

なお、申込期限までに定員に達した場合はお断りさせていただく場合があります。

10 昼 食

昼食（お茶付、税込600円の弁当）を斡旋しますので、希望の方は参加申込書に記入してください。

- ※ 研修会当日、業者の弁当受付にて弁当引換券をお買い求めください。
- ※ 会場周辺にコンビニ等はありませんので、予め準備されることをお勧めします。

11 個人情報の取扱い

申込みの際に得た個人や所属先の情報（役職・氏名）は、研修会の運営（参加者への連絡、講師への提供等）に必要な範囲内で使用させていただきます。

12 申込み・問い合わせ先

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
生活支援部 生活支援班 担当：福田、江川
〒753-0072 山口市大手町9番6号
TEL (083) 924-2818 FAX (083) 922-1295

山口県社会福祉会館の周辺地図



【公共交通機関】

- ・JR 山口駅より徒歩約 20 分
- ・県庁前バス停より徒歩 5 分

【自家用車等】

- ・小郡 IC から約 10km
- ・防府東 IC から約 18km